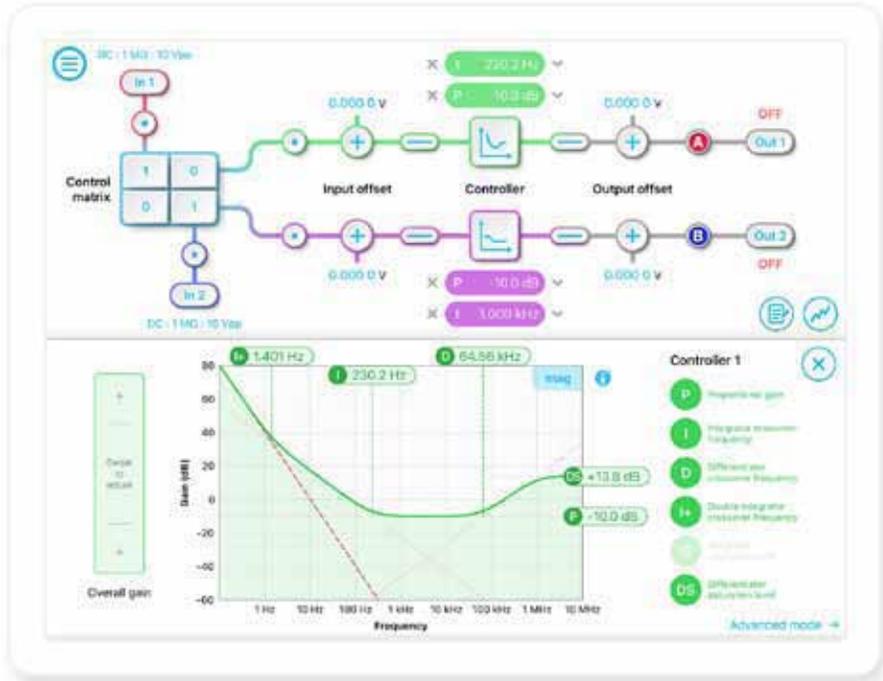




Moku:Labは、10MSa/sのサンプルレート出力が可能なPIDコントローラを2チャンネル搭載しています。これにより、レーザ温度や電流の安定化など、低域と高域両方のフィードバック帯域幅を必要とするアプリケーションに使用することが可能です。また、積分及び差動コントローラを独立したゲイン設定で飽和させることで、リードラグコンペンサータ(位相進み補償器)としてもご活用頂けます。



<b>Versatile input</b> 2 inputs with optional blending	<b>Output samplingrate</b> 10 MSa/s	<b>DAC resolution</b> 16-bits	<b>Phase lag</b> 30° at 100 kHz	<b>Gain configuration</b> Real-time	<b>Advanced mode</b> Multi-section builder
---	--	----------------------------------	------------------------------------	--	---

## Features

- 2入力チャンネル、2出力チャンネル、2つの独立したPIDコントローラ
- リアルタイムのインタラクティブなボードプロットを使用して、制御システムの周波数応答を設計
- 信号監視用プローブポイントを内蔵したデジタル信号処理のブロック図
- シングルまたはダブルの積分器と低・高周波数ゲイン飽和の微分器を備えた高度なマルチセクションPIDビルダ

## Specifications

- 入力電圧範囲 1 Vppまたは10 Vpp
- 制御行列リニアゲイン: -20~+20
- 入出力オフセット範囲: -1~+1 V
- オフセット精度: 100µV
- ゲインプロファイル: 比例(P)、積分(I)、微分(D)、二重積分(I+)、積分飽和(IS)、微分飽和(DS)
- 比例ゲイン: -60dB~60dB
- インテグレータ・クロスオーバー周波数: 1 Hz~100 kHz
- 差動器のクロスオーバー周波数: 10 Hz~1 MHz

## Applications

- フィードバックと制御システムの設計
- レーザ一周波数安定化
- 温度制御
- スキャンヘッド/サンプルステージの位置決め
- 圧力、力、流量などの制御